<FKS/FN IFC入力の概要>

IFCデータの流れをサンプルモデルで説明します。

1. 部屋データの連携にはIFCで定義された"IFCSPACE"という部屋定義情報を認識して取り込みます。 BIMツールのARCHICADではゾーン REVITではスペース という定義になります。



以下はSOLIBRIというIFCビューアソフトです

ー 」 ● 圖 設計GL		
⊖- 🗐 1FL	1	
⊕ <u> </u>		
車 📲 スペース		
… 🏐 スペース.0.1:応接室1[66]		
… 🍿 スペース.0.2 : 応接室2[67]		
… 🏐 スペース.0.3 : 階段室[91]		
… 🗊 スペース.0.4:書庫[68]		
	=	
└──― ③ スペース.0.11:事務室[65]		
■ ■ スペース.0.12:廊下[64]		
└──― スペース.0.15:PS[95]		
申 👑 スラブ		
●- <u>↓</u> ドア		

仕上拾い

内外区分 🔻 🖡	部屋形	状				▼ .‡	仕	上拾い										
外部 内部 雑				1		クリア	1	生上区分	階S	階E	タイプ	f #	部屋No.	部屋名称	個所	ţ	易所名和	7
4 한 화지						Sayh			1				3 事	務室[65]				
▲ ▶ (なし)					毛		>	(寸法	Y寸法	天井	1	沐	床面積	周長	壁面積巾木》	或 壁面和	ŧ.	
□ 1 玄関ホール[63]								(A) m	(B) m	(E)		F) mm	(S) m1	(L) m	(M) ni	(N) mi		SEQ
2 廊下[64]		Ť			—					2.	40	60	72.6	3 37.27	87.	.21	39.45	3
■ 4 応援至1[66]																		
5 応接室 2 [67]			=		E	全図形	-11											
□ 7湯沸[69]						セット												
8 和室[70]		部位	仕上コード	合成	場 仕上名	称上	仕上	規格名	規格	単位	変換 集		ХŦ	増減式	メモリー記号	-部位	-	行計
■ 9 孫八[71]	1	床 💌	9		タイルカーペッ	/h				m² 🛛			S					72.63
■ 11 車庫[73]	2				モルタル													
■ 12 階段室[91]	3	巾木	16		ソフト巾木			60		m			L-	WD1-SD2				35.67
13 倉庫[94]	4	壁	82		ビニールクロス					m²		ab	2.	51*(E-F)				5.87
14 PS[95]	5				石音ボード													
13 P5[96]	6	壁	82		ビニールクロス					m²		ac	3.	7*(E-F)				8.66
▲ ▶ 2階	7				石音ボード													

IFCSPACE の部屋寸法 と それに関連する床、巾木、壁、天井、廻り縁、雑、建具 が数式として連携されます。

3Dとしては連携されません。

人ベー人ル11: 事務室1651	
🖕 🗊 スペース.0.12 : 廊下[64]	
□	
- 🗇 オブジェクト0.12.1	
- 「 スペース.0.13: 倉庫[94]	
∲	
ф <mark>]</mark> ь КР	
⊕	
□ ⊕	

部屋に関連付けされていれば、雑(か所もの)の連携は可能です。 オブジェクト(IFCBUILDINGELEMENTPROXY)、恒久的要素(IFCFLOWTERMINAL)、家具要素(IFCFURNITURETYPE)

⊕- 鬪 1SL	
● 🐌 つり天井	
🕀 🍌 オブジェクト	
🗊 オブジェクト.0.1	L
🗇 オブジェクト.0.8.1	
🗊 オブジェクト.0.12.1	
🗇 オブジェクト.0.10.1	
🗊 オブジェクト.0.7.1	Г
→ 🗇 オブジェクト.0.2	
🏧 🗊 オブジェクト.0.3	
⊕ <u> <u> </u></u>	
👳 퉲 スペース	

部屋に関連付けされていないものは不可です。

2. IFCの確認

仕上表 腰壁



寸法 構造 識別情報 拘束 文字 プロパティ 値 仕上表 下地 壁 準不燃GB 仕上表 下地 天井 準不燃GB 仕上表 下地 床 コンクリート金ごて押え

IfcPropertySet の仕上項目名(プロパティ)が、前述の物件と異なることが分かります。

これはBIMツール側で自由に設定できるからです。

FNに連携するためには、この項目名が何なのかを調べ、 次項のプロパティ変換設定で設定する必要があります。

部屋で設定された仕上項目を 確認することができます。

IfcPropertySetが 出力されていない場合は、BIMツール側の 設定を確認してください。 BIMツール側に問い合わせてください。

3. プロパティ変換設定について

IFCにセットされた仕上項目とFKS側に取り込む項目のマッピングを行います。

IFCにセットされた仕上項目(プロパティ名)は、BIMツール側で自由設定できます。 以下の画面にて仕上リストの仕上名称、規格名称、主仕上、下地などがどの項目なのかを設定します。

II B	IM/データ]	取込															_	· [
ファイ	ル形式:	IFC				·													
ファイ	(ル選択:	C:¥Users¥DEM	ON12¥D	Desktop	¥201	5FN(AC17)0823.ifc													参照
IFC/	(ージョン:	IFC2X3		IFC出力	וכעל	Graphisoft: Ar	chiCAD	v	プロパテ	r変換設定	ファイル:C	:¥FKSSS_2_	CLIENT¥FN	I_SS_CLIEN	IT¥F100_¥B	IM¥INI¥A	RCHICADPROPERTY	(BIMデモ	E) .ini
					~文:	字表示	- 芯表:	示	- 	表示									
					Ŀ	表示 〇 非表示	● 表	示 ○ 非表示		基礎 ✔	杭 ✔ 柱	✓梁	⊿床 ✔:	壁 🗸 開	口部 🔽 🛚	皆段 ✔	部屋		
表示	階区分	階名称	階高	高さ												項目	值 IFCID IFCNAM	4E	
۲	基礎	→ 設計GL	120	0 -120													_		
0	地上階	· ↓ 1FL	3510	0		■ プロパティ変換	没定								_		×		
0	地上階	v 2FL	3450	3510		独立基礎 布基礎	社	梁 床 壁	18日 パラハ	"까ト 杭	部屋情報	部位情報	部材仕様	間仕切	建具·開口				
0	地上階	⇒ 3FL	2900	6960		項目名		プロパティ1	プロパ テ ィ2	プロパティ3	プロパティ4	プロパティ5	プロパティ6	プロパティ7	プロパティ8	プロパティ9			
0	地上階	v 4FL	2900	9860		床仕上_品名·名称	1	床の仕上げ									^		
0	地上階	✓ 平面図 RF	600	12760		床仕上	∠ •摘要1	<u> </u>									-		
0	屋上	✓ パラペット天気	端 C	13360		床仕上_規格·仕様	・摘要2												
						床仕上_明細数量単 床仕上 工種・科目	自位 名称										-		
						床仕上_細目名称	H 17												
						床下地_品名·名称	1	下部の仕上げ									-		
						床下地_品名·石标 床下地_規格·仕様	∠ •摘要1	<u> </u>									-		
<						床下地_規格·仕様	·摘要2												
RC	FN	ST その他	b.			床下地_明細数量算 床下地 工種・科目	自位 名称										-		
積	 重データ作り	成先	-			床下地_細目名称	94192°										-		
0) 仕上表	ŧ				巾木仕上_品名·名	称1	幅木									-		
	● 仕上指	11) 11				中木仕上_品名·名 中木仕上 規格·仕	称2 ⊭ • 按■ *	1 梔木日									-		
	់⇒ ⊟ ភាពបទ	גיס				巾木仕上_規格·仕	i≰ iia∃ 様 ·摘書	2									-		
	生実通り4 雑取込	~~				巾木仕上 明細数電	単位									>	~		
v ;	部位の関連	車情報を利用する												百起		881/3	_		
						IFC設定Jア1ル:	AKCHIC							更新		19109 19109			
						C:¥FKS_SS_2_CLI	ENT¥FN	I_SS_CLIENT¥F	100_¥BIM¥	INI¥ARCH	ICADPROP	ERI 参照							
							XI		X2			23		X4					
															_				
:	BD表示	X:11166.62	Y:3843	3.05									プロパテ	r変換設定	取込	·表示	積算データ作成	#	キャンセル

■ プロパティ変換設定								_			
独立基礎 布基礎 柱 彡	梁 床 璧 网	皆段 パラ/	ペット 杭	部屋情報	部位情報	部材仕様	間仕切	建具·開口	1		
項目名	プロパティ1	プロパ テ ィ2	プロパティ3	プロパティ4	プロパティ5	プロパティ6	プロパティ7	プロパティ8	プロパティ9		
床仕上_品名·名称1	床の仕上げ								~		
床仕上_品名·名称2											
床仕上_規格·仕様·摘要1											
床仕上_規格·仕様·摘要2										IFC	
床仕上_明細数量単位											店
床仕上_工種·科目名称											
床仕上_細目名称										ト部の仕上げ	モルタル
床下地_品名·名称1	下部の仕上げ									名前	応援室2
床下地_品名·名称2										回り縁	樹脂製見切縁
床下地_規格·仕様·摘要1										壁の仕上げ	ビニールクロス
床下地_規格·仕様·摘要2	▲									┛┃聾下地	石耷ボード
床下地_明細数量単位										壁下地2	GLボンド
床下地_工種·科目名称										天井の仕上げ	岩綿吸音材
床下地 細目名称										天井下地	石音ボード
巾木仕上_品名·名称1	幅木									幅木	ソフト巾木
巾木仕上_品名•名称2										幅木H	60
巾木仕上_規格·仕様·摘要1	幅木H									床の仕上げ	タイルカーペット
巾木仕上_規格·仕様·摘要2										番号	67
巾木仕上 明細数量単位									~	·	
									>		
IFC設定ファイル: ARCHICA		~					更新		閉じる		
In Case // The Parceller		-			_					プロパティ1に項目	きを入力します。
C:¥FKS_SS_2_CLIENT¥FN_	_SS_CLIENT¥N	100_¥BIM¥	INI¥ARCH	ICADPROP	ERT) 参照						
			_								

FKSの仕上リストの項目 名称、規格の項目をマッピングする

部位 仕上コード 合成 結合 場所 仕上名称上 仕上名称下 規格名称上 1 床 1 □ 御影石 □ □	部位	全件		•							
		部位 仕上コード	-ド 合成 結合	場所	仕上名称上	仕上名称下	規格名称上	規格名称下	科目	集	
	1	床 1	1		御影石				999		
	2				モルタル				300		

4. 変換操作

①仕上拾いに取込み

 RC
 FN
 ST
 その他

 積算データ作成先
 0
 (+) + 表

 ④
 (+) + 表

 ●
 (+) 上拾い

 □
 建具廻り取込

 ☑
 雑取込

 ☑
 部位の関連情報を利用する

部屋形状					•												
					クリア	化 化 化 化 化	階S	階E	タイプ	部周	₩NO.		部屋名和	东	個所	場所名称	備考
					Sayl	۲.	1				7 湯	<mark>影沸 [</mark> 69]				
	-	-				X寸法 (A) m	Y寸法 (B) m	天井 (E) m	巾木 (F) m		床面積 (S) ㎡	Lin,	周長 (L) m	壁面	積巾木減 (M) ml	壁面積 (N) mi	SEQ
								2.40	1	00		9,69	14.4	0	33.1	2 34.56	
					全図用	F											
					セット												
	部位	仕上コード	合成	結合	場所	仕上名	称上	仕上	規格	規	単位	変	集計	۶۲	=	増減式	
1	床	31				ピニールシート					m²				8.1	9	
2						モルタル											
3	巾木	37				ピニールシート	立上げ		100		m				L-1	F1-F2-SD4-WD10	
4	壁	91				EP					m²			aa	2.2	4*(E−F)	
5						モルタル金鏝											
6	壁	91				EP					m²			ab	0.6	i6*(E−F)	
7						モルタル金鏝											
8	壁	91				EP					m²			ac	1.0	5*(E-F)-WD10	
9						モルタル金鏝											

部屋で設定された仕上リストで取込まれます。

部屋で仕上がセットされていない場合は、接続する床、壁を検索します

部屋形状	ĉ					-	₽ 仕上招	合い												
			aa) 0.55			クリア	(仕上	区分	階S	階E	タイプ	部	屋No.		部屋名和	迩	個所	f	場所名称	備考
						Sayl	 Image: Image: Ima		1				15 P	S[96]						
		ad)	2.17ab) 2.17				X寸》 (A) m	法 Y)	(寸法 (B) m	天井 (E) m	中木 (F) mm		床面積 (S) rri	Line	周長 (L) m	壁	面積巾木減 (M) ㎡	ŧ.	壁面積 (N) mi	SEQ
										2.40		0		1.19	5.4	14	13	3.06	13.06	
							R													
			ac) 0.55			포즈 セット														
		部位	仕上コード	合成	結合	場所	仕」	上名称_	F	仕上	規格	規	単位	変	集計	×	E		増減式	
1	床		58				コンクリー	ト鏝押	Ż				m²				C	D. 4 8		
2	壁		55				壁構造 F	RC(t18	30)		180		m²			ab	2	2.1 7 *E	Ξ	
3							壁下地 モ	Eルタル	/金 鏝(ť		18									
4							壁仕上 E	EP(t1)			2									

① 情報	
🟓 壁.0.6	
拘束 構造 Pset WallCommon Component Properti AC Pset RenovationA 識別 位置 数量 权	解析用プロパティ ガラフィックス フェーズ マテリアルと仕上げ 寸法 建設 es Component Quantities Material Properties AndPhasing ArchiCADProperties ArchiCADQuantities 料 断面形状 関連 分類 ハイパーリンク AC_Pset_Name
プロパティ	íe de la companya de
モデル	2015FN(AC17)0823
分野	意匠
名前	標準壁(CB12)モル20+EP/:1922109
タイプ	(CB12)+#20+EP/
I DE RE	
材料	壁構造 CB(t120) 120 mm, 壁下地 モルタル金鏝(t20) 18 mm,
画層	I-WALLOTLNIFCインポート
システム	
建物外面	False

個々の壁の仕上名称が連携されます。

ただしBIMツールでは、1個の壁に反対側の仕上も文言として入力するため、取込み後に仕上リストの変更が必要です。

②仕上表に取込み

RC	FN	ST	その他	
積算	夕作成	先	1	
0	仕上表			
•	仕上沿し	,1	-	
-		-		
建	見廻り取う	2		
✓雜	以达			
✓ 部	立の関連	情報を利	用する	

										仕上表					
	ホーム((H) 機能	ἕ(K)	表示(D)	-	/スター(M) 拾い(R)									
正 屋作成(H) 全選	/ (訳(S) 全解	除(D)	PDF読込	(P)										
9外区) 外音	分 阝 ● 内音	耶 〇 タイプ							_	─ 仕上リスト 部位絞り込み 全て表示	······ 仕上リスト表 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	示タイプ 下地材3行 •			
									部位 仕上コード	021 床 1	021 床 5	021 床 ; 9	021 床 11	021 床 14	I.
									主仕上	御影石	タイルカーペット	ビニールタイル	ビニールシート	たたみ敷き	
								E	下地材01	モルタル	モルタル	モルタル	Ε ルタル	木下地	
								E	下地材02						
								-	下地材03						-
選択	全解除								単位	mi	mi	mi	mi	mi	-
			降	fi l	No	部层之称	4(R) P(f	±#(m)	++()						
		4 - 24			1100	1 Ind John C. 171413	100/11		[](太(mm))						
		仕上区分	(S)	(E)		HE ALL PLATE		×++(iii)	山水(mm)						
	✓	住上区分	(S) 1	(E)	1	玄関ホール[63]		2.40	「小木(mm) 100	0					
	 Image: A start of the start of	仕上区分	(S) 1 1	(E)	1	玄関ホール[63] 廊下[64]		2.40 2.40	小木(mm) 100 60	0	0				
	 <	仕上区分	(S) 1 1 1	(E)	1 2 3	玄関ホール[63] 廊下[64] 事務室[65]		2.40 2.40 2.40) 100) 60) 60	0	0 0				
	 <	仕上区分	(S) 1 1 1 1	(E)	1 2 3 4	玄関ホール[63] 廊下[64] 事務室[65] 応接室1[66]		2.40 2.40 2.40 2.40) 100) 60) 60 (60	0	0 0 0				
	 <	仕上区分	(S) 1 1 1 1 1 1	(E)	1 2 3 4 5	玄関ホール[63] 廊下[64] 事務室[65] 応援室1[66] 応援室2[67]		2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40) 100) 60) 60) 60 60	0	0 0 0 0				
	 <	仕上区分	(S) 1 1 1 1 1 1 1	(E)	1 2 3 4 5 6	玄関ホール[63] 廊下[64] 事務室[65] 応接室1[66] 応接室2[67] 書庫[68]		2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40) 100) 60) 60) 60) 60 (60	0		0			
		住上区分	(S) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(E)	1 2 3 4 5 6 7	玄関ホール[63] 廊下[64] 事務室[65] 応接室1[66] 応接室2[67] 書庫[68] 湯沸[69]		2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40) 100) 60) 60) 60) 60) 60) 60 100	0		0	0		
	> > > > > > > > > > > > > > > > >	住上区分	(5) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(E)	1 2 3 4 5 6 7 8	立穂ホール[63] 部下[64] 事務室[65] 応接室1[66] 応接室2[67] 書庫[68] 湯沸[69] 和座[70]		2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40	1)3K(m)) 100) 600) 600 600 600 0 1000 0 0	0		0	0		
		住上区分	(S) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(E)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	立間ホール[63] 廊下[64] 寧務室[65] 応援室1[66] た援至2[67] 書庫[68] 湯沸[69] 和室[70] 押入[71]		2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40	1)3%(m) 100 100 100 100 100 100 100 10			0 0	0	0 0	
		住上区分	(S) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(E)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	玄観ホール[63] 廊下[64] 事務室[65] 応接室1[66] 応接室2[67] 書庫[68] 濃凍[69] 和室[70] 押入[71] 便所[72]		2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40	1)2K(m)) 100) 60) 60) 60 (60) 60 100 100 0 0 0	0		0 0	0	0	

部屋で定義されたリストが作成され、該当の部屋に〇が付きます。 部屋作成すると、仕上拾いに作成されます。 部屋の仕上が設定されていない場合は、この取込みはできません。

部屋形状	t			仕上拾い														
				クリア	仕上区分	階S	階E	タイプ	部周	≣No.		部屋名称	1	明所	場所名称	備考		
				Sayl	 Image: Image: Ima	1			7 湯沸[69]									
					X寸法 (A) m	Y寸法 (B) m	天井 (E) m	巾木 (F)		床面積 (S)	LLTT.	周長 (L) m	壁面積巾/ (M) ri	「減	壁面積 (N) ni	SEQ		
							2.40	1	00		9.69	14.40		33.12	34.56			
						~												
	部位	仕上コード	合成	結合	場所	仕上名利	仕上名称上		規格	規	単位	変	集計	۶Ł		増減式		
1	床 🔽	11				ビニールシート					m²				S			
2						Eルタル												
3	巾木	13				ピニールシート	ニールシート立上げ		100		m				L			
4	壁	34				EP	EP				пŕ				м			
5						モルタル金鏝	ルタル金鏝								-3.07	7		
6															-0.86	ì		
7															-1.73	3		
8															-1.51			
9	天井	12				VP					m²				S			
10						珪酸カルシウム	、板											
11	廻り縁	8				樹脂製見切組	k				m				L			

個々の仕上はリスト作成されないで、部屋の仕上だけが連携されます。

連携後に面ごとの仕上リストを設定して拾いを行います。